



不審火対策！

西日本防災システム

2015 02 24

太田市でこんな取り組みが始まるようです。
群馬県太田市では、昨年10月から、市内の神社や空き家で**不審火**が連続発生していることを受けて、新年度から重要文化財に指定されている建物や神社仏閣の敷地内に**防犯カメラ**の設置を決めたそうです。当初は駅周辺や繁華街に重点を置いて設置する予定だった新年度予算の一部を分割して、文化財保護へも力を入れるようです。太田市内では昨年10月、金山町の新田神社社務所が全焼する**火災**が発生したほか、年末には本町の高山神社の本殿などが全焼する火災も発生したようです。金山町周辺では空き家が全焼する火災も連続発生していて、昨年10月以降の不審火の総件数は10件近くにもなるそうです。27年度当初予算案で防犯カメラ設置に3300万円余りを計上していた市は、このうち約830万円を文化財向けにカメラ30台程度を設置することにしたそうです。設置場所については、夜間人通りがなくなる神社や寺、建物を優先するようです。駅周辺や繁華街にはカメラ68台を新設し、防犯対策を強化するようです。



西日本防災システム
NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 